



# 令和6年度 主要事業について

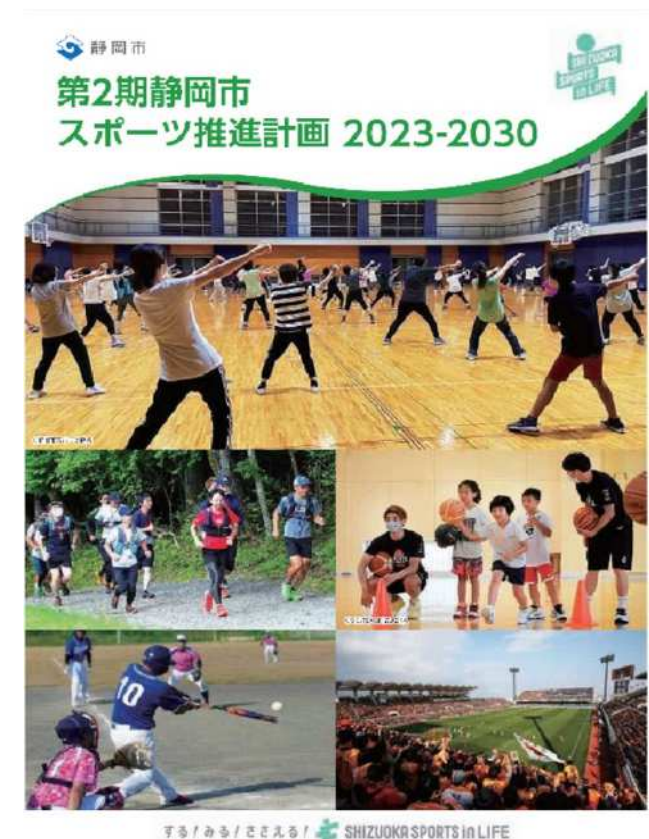
# 01 第2期静岡市スポーツ推進計画の推進

すべての市民が「する・みる・ささえる」といった、様々な楽しみ方のスポーツを生活の中に取り入れる「静岡型スポーツ・イン・ライフ」をスローガンとし、「スポーツが持つ力で、誰もが健康で豊かな生活を実現する」という基本理念の実現を目指す

計画期間:2023(令和5)年度から2030(令和12)年度

以下の基本方針と施策の柱に基づく取組106事業を实践。  
進捗状況をスポーツ推進審議会で確認・評価する。

- 基本方針1 誰もが楽しむことができるスポーツの推進
  - ・柱1 ライフスタイルに応じたスポーツの推進
  - ・柱2 スポーツを通じた地域・他分野との連携
- 基本方針2 スポーツを日常的に親しむための環境整備
  - ・柱1 スポーツを支えるための場づくり
  - ・柱2 スポーツを支えるための人づくり
- 基本方針3 スポーツを通じた人々の交流による地域の活性化
  - ・柱1 スポーツツーリズムによるMICEの推進
  - ・柱2 ホームタウン活動の推進



## 02 運動・スポーツ習慣化促進事業

【スポーツ推進計画上の位置づけ】

基本方針:1 施策の柱:1

基本施策:②(働く世代と女性のスポーツ活動の推進)

### スポーツ実施率の低い働く世代(特に女性)を主な対象とし、 公民連携により運動・スポーツを習慣化する取組みを実施することで、 健康増進を図る(スポーツ庁補助金事業)

静岡市、中央静岡ヤクルト販売、清水エスパルスなどで構成する実行委員会を立ち上げ、以下の事業を実施予定。

#### ■市民サポーターの育成

スポーツの健康効果等に精通し、習慣化を支援できる人材を育成するため、講座を実施する。

目標人数:50人

#### ■わいわいスポーツフェス(仮称)の開催

健康状態のセルフチェックや、楽しく体を動かしながら運動の効果を感じてもらう機会を提供するため、イベントを開催する。

目標人数:120人

#### ■スポーツ・イン・ライフ3か月チャレンジプログラム(仮称)の実施

日々の生活の中でスポーツを気軽に実施する環境を提供し、習慣化を図るため、講座や動画配信を実施する。

目標人数:120人

#### 【予算額】

9,880千円

≪内訳≫

補助金 :9,848千円

一般財源:32千円



※わいわいスポーツフェスのイメージ

## 03 区民スポーツ大会・体育大会の開催

【スポーツ推進計画上の位置づけ】

基本方針:1 施策の柱:2

基本施策:①(スポーツ推進委員との協働によるスポーツ活動の推進)

# 市民がスポーツに触れる機会を創出するとともに、 地域のスポーツ活動を通じたコミュニティの活性化に繋げる

各区における区民スポーツ大会・体育大会を自治会、スポーツ推進委員及び清水区連合体育会と連携し、次のとおり実施。

### ■第8回葵区民スポーツ大会

- ・R6. 7.14 ファミリーバドミントン(北部体育館)
- ・R6.10.20 大運動会(西ヶ谷総合運動場)
- ・R6.11.10 スカイクロス(西ヶ谷総合運動場)

### ■第8回駿河区民スポーツ大会

- ・R6. 8. 25 ファミリーバドミントン(北部体育館)
- ・R6.10.13 大運動会(西ヶ谷総合運動場)
- ・R6.11.24 スカイクロス(有度山総合運動施設)

### ■第8回清水区民体育大会

- ・R6.10.27 区民体育大会(清水総合運動場)

※葵区・駿河区は市(実行委員会)、  
清水区は清水区連合体育会が主催

### 【予算額】

4,983千円

(うち、葵区・駿河区)

3,883千円

(うち、清水区)

1,100千円

※清水区連合体育会補助金の一部



# 04 静岡市スポーツ・生涯学習施設予約システム更新 及びキャッシュレス化推進業務

【スポーツ推進計画上の位置づけ】  
基本方針:2 施策の柱:1  
基本施策:①(スポーツ施設等の整備)

平成22年度から導入している静岡市スポーツ・生涯学習施設予約システムについて、「安全性・信頼性・利便性」の3つを兼ね備えたシステムに更新することで、事務処理の統一化、正確性の向上及び効率化をより一層推進するとともに、キャッシュレス決済と窓口決済をシステムに連動させることで利用者の利便性向上を図る

## ■システム開発(導入)

- ・本人確認書類添付機能追加(利用者登録のオンライン化)
- ・電子利用許可書発行機能(許可書のPDFデータ化)
- ・窓口のキャッシュレス決済端末との連動

## 【予算額】

令和6年度債務負担  
21,300千円

## ■オンライン決済開設手続

- ・オンライン決済機能(クレジットカード、QRコード、電子マネー)の追加

## ■窓口のキャッシュレス決済開設手続

- ・キャッシュレス決済端末の設置(スポーツ振興課・各区地域総務課・有人施設窓口に各1台)

# 05 アリーナ整備促進事業

【スポーツ推進計画上の位置づけ】  
基本方針:2 施策の柱:1  
基本施策:①(スポーツ施設等の整備)

## 大規模コンサートやプロスポーツ興行など、 現在、市内では開催できない多彩なイベントを市民が体験・ 体感できるアリーナの実現と東静岡の新たなまちづくり

将来を担う子どもたちや若者がワクワクやドキドキといった感動体験を市内で体感することで、「このまちの未来が明るい」と夢を抱き、希望を持てるまちを社会全体の力で作っていく。

### ■静岡市アリーナ基本計画の策定

令和5年度は、誘致方針の内容の精査を目的とした「静岡市アリーナ整備調査・検討業務」「静岡市アリーナ公共交通影響調査・検討業務」により、事業化に向けた具体的な検討を行う際の基礎資料を整理した。

令和6年度は、施設の想定レイアウト、施設仕様、概算事業費、防災機能など、市民の皆様が、アリーナを具体的にイメージできるような基本計画を策定する。

### ■東静岡地区まちづくり基本構想の検討

アリーナを核とした東静岡のまちづくりを公民共創により推進。

令和6年度は、まちの将来像、ロードマップを描くとともに関係機関の役割分担を明確化する。

### 【予算額】

26,550,000千円(総工費)

＜内訳＞

補助金 :1,000,000千円

寄付金等は今後検討。



※アリーナの外観、内観イメージ

# 01 静岡マラソン開催事業

【スポーツ推進計画上の位置づけ】

基本方針:3 施策の柱:1

基本施策:①(スポーツツーリズムによるMICEの推進)

## 静岡マラソンにより、市民スポーツの振興や交流人口の拡大を通じた地域経済の活性化、まちづくりを推進する

### 《静岡マラソン2025大会概要》

大会名称:徳川家康公顕彰プロジェクト 静岡マラソン2025

開催期日:2025年3月9日(日)

競技種目:マラソン42.195km※ ファンラン11.6km

※日本陸上競技連盟公認大会 世界陸連認証コース Abbot WMM加盟

定員:フルマラソン12,000人 ファンラン1,200人

### 《静岡マラソン2024大会実施結果》

エントリー者数:フルマラソン12,006人(市内 2,182人)

ファンラン 1,339人(市内 957人 市民優先枠有)

出走者数:フルマラソン10,065人

ファンラン 1,129人

スタッフ態勢:5,792人 (内ボランティア 3,114人)

関連イベント:マラソンクリニック 2回

R.6.1.27 R.6.2.10 駿府城公園 合計38人

### 【予算額】

100,000千円

《内訳》

一般財源:88,000千円

補助金:12,000千円



## 02 ホームタウンチーム活用・応援 機運醸成事業

【スポーツ推進計画上の位置づけ】

基本方針:3 施策の柱:2

基本施策:②(ホームタウンチームとの連携・協働の推進)

# ホームタウンチームの発信力・求心力を活用し、スポーツ振興をはじめ、コミュニティ機能の醸成や地域への愛着醸成、青少年の健全育成など、スポーツによるまちづくりを推進する

### ■ スポーツによる人づくり推進事業

市民のスポーツを始めるきっかけをつくるため、ホームタウンチームの選手・コーチによるスポーツ体験教室を開催する。

- ・ 年間16回程度開催予定

### ■ スポーツ合同クリニック

ホームタウンチームの選手、コーチからの技術指導や普段とは異なる競技体験の機会を提供する。

- ・ 2024年6月23日(日) 清水総合運動場体育館、陸上競技場
- ・ 対象 小学生 150人

### ■ ホームタウンチーム選手等派遣事業

各課等と連携し地域課題に取り組む事業等に選手やマスコット等を派遣することで、スポーツを活かしたまちづくりを推進する。

- ・ 子どもの遊び場設置・運営事業等、15事業に選手等を派遣予定(7/11現在)

【予算額】 7,516千円



## 03 くふうハヤテ応援機運醸成事業

【スポーツ推進計画上の位置づけ】

基本方針:3 施策の柱:2

基本施策:②(ホームタウンチームとの連携・協働の推進)

# スタートアップ段階にあるプロ野球「くふうハヤテベンチャーズ静岡」の認知度向上・集客促進を図り、球団を下支えするとともに、市民の生活文化・地域経済の活性化を推進する

※具体的な取組内容は、ホームゲーム来場者の状況やくふうハヤテの意向等を踏まえ、現在調整中。  
実施時期は、2024シーズン後半以後を予定。

【予算額】 2,555千円

財源:個人版ふるさと納税

### ■ 誘客促進事業

案1:市民応援デーの開催

(市民の観戦招待、来場者への球団応援グッズの贈呈 等)

案2:ホームゲームイベントの実施

(地元高校生応援団・吹奏楽部との連携 等)

### ■ 認知度向上事業

案3:まちなかでの球団装飾の実施

(有志店舗での球団のぼり旗の掲出 等)



# お問い合わせ

## 【電話番号】

|         |              |              |
|---------|--------------|--------------|
| スポーツ振興課 | 企画係          | 054-221-1183 |
|         | 推進係          | 054-221-1038 |
|         | 施設第1係        | 054-221-1071 |
|         | 施設第2係        | 054-221-1283 |
| スポーツ交流課 | スポーツツーリズム推進係 | 054-221-1037 |
|         | ホームタウン推進係    | 054-221-1072 |
|         | プロ野球球団連携推進室  | 054-221-1605 |

## 【メールアドレス】

|         |                                                                                          |
|---------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| スポーツ振興課 | <a href="mailto:sports@city.Shizuoka.lg.jp">sports@city.Shizuoka.lg.jp</a>               |
| スポーツ交流課 | <a href="mailto:sports_kouryu@city.shizuoka.lg.jp">sports_kouryu@city.shizuoka.lg.jp</a> |